

# WEB NEWS

## JPR OUTLET開設しました

JPRのHPに、季節のキャンペーン商品などお買い得商品や新古品、中古品などを紹介するページを新設しました。  
すべて在庫限り・期間限定商品!こまめにチェックして掘り出し物を見つけてください!

JPRのHPにアクセスして、 をクリック!



## YouTubeにJPRチャンネルがOPEN

動画共有サイトYouTubeに、JPRチャンネルを開設しました。  
過去に講演したセミナーの映像を中心にアップロードしていますので、ぜひご覧下さい!

YouTube  で



## パレット回収強化中です。

~利用者不明のJPRレンタルパレットを見かけたらご連絡ください~  
JPRは全国の物流拠点を回訪し、パレット回収を促進しています。  
万一、利用者の分からないJPRレンタルパレットを見かけましたら、お手数ですが、ご連絡いただけますようお願いいたします。JPRが迅速にパレット回収に伺います。

0120-801099

受付時間 9:00~17:00 (土日祝を除く)

※携帯電話・PHSからご利用できます。最寄りのJPRフロントオフィス・分室にお電話がかかります。

[mitsuketa@jpr.co.jp](mailto:mitsuketa@jpr.co.jp)

ホームページで  
オリジナル壁紙 GET!

<http://www.jpr.co.jp/pr/>

Pallet Report サイトにGO!  
表紙イラストの壁紙をダウンロードできます。

**JPR** 日本パレットレンタル株式会社

Pallet Reportへのご意見・お問い合わせは  
マーケティング部 広報グループ [✉pr@jpr.co.jp](mailto:pr@jpr.co.jp)

# Pallet Report

SPECIAL ISSUE  
パレット移動データの“可視化”が実現。  
お客様レポート モロゾフ株式会社様



vol.18  
NOVEMBER 2010

# 「今」「どこに」「何枚」あるか、パレット移動データの“可視化”が、epalでスマートに実現できました。

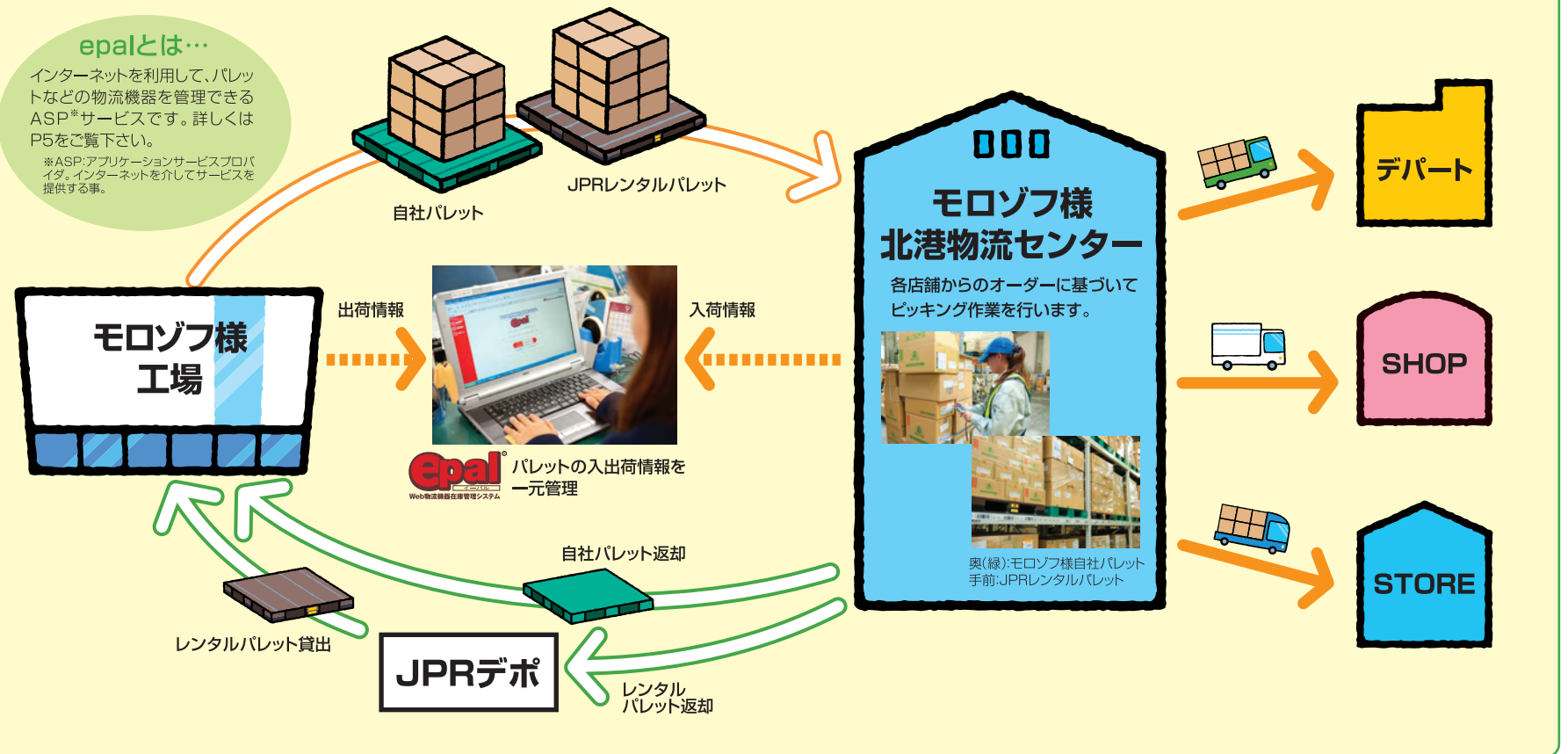
モロゾフ様は、これまで1100×700mmの自社スキッドを運用されてきました。2009年に北港物流センターを開設するにあたり、物流業務を鴻池運輸様にアウトソーシングすることに。これを機に業界標準の11型パレットに切り替え、併せて管理ツールとしてJPRのWEB物流機器在庫管理システム「epal」をご導入いただきました。運用開始から約一年経過して、epalへのご意見・ご感想を伺いました。

スイーツがスマートに運ばれるっしょ!



## モロゾフ様のSCMフロー

自社パレットとレンタルパレットをepal を活用して効率よく運用されています。



モロゾフ株式会社  
営業本部  
物流担当部長  
鍋田 弘様



モロゾフ株式会社  
物流担当課長  
濱田 眞一郎様



いつもありがとうございます。



モロゾフ株式会社 様

<http://www.morozoff.co.jp>

チョコレート、チーズケーキ、プリンをはじめとした洋菓子の製造販売を展開するモロゾフ様。バレンタインや中元・歳暮のギフト商材など出荷量に季節変動が多いことが物流面の特徴です。そこで2009年8月より自社パレットとレンタルパレットを

併用して繁忙期に対応した効率の良いパレット運用を開始しました。ユニバーサルスタジオジャパンにほど近い北港物流センターでは、チョコレート・クッキーなどの商品を全国の店舗へ発送しています。



**レンタルパレットも  
自社パレットも 管理できる。  
これからはepal を上手に使い  
いっそうの効率 化が  
はかれると思っ ます。**

モロゾフ株式会社  
営業本部 物流担当部長  
鍋田 弘様



モロゾフ株式会社  
物流担当課長  
濱田 眞一郎様

### epalは自社パレットとレンタルパレットの バランスをはかるのにとっても便利です。



11型の自社パレットとレンタルパレット、そしてepalを導入してちょうど1年が経ちました。今はまだ導入効果の是非を問う時期ではなく、今後検証していくうえで第一歩を踏み出した時期だと考えていますが、実際にepalで管理したデータを見ていくと、自社パレットとレンタルパレットの使用時期とそれぞれの枚数がよくわかります。当社の商品は季節変動があるので自社パレットが不足しがちな繁忙期にレンタルパレットを多く投入するのですが、その配分に無駄がなかったかどうか一目瞭然です。今後はこの基本データをもとに、自社パレットとレンタルパレットのバランスをとりながら、パレット需要予測を立てていきたいと考えています。

### 現場スタッフがパレット管理の必要性に気づいたこと。 これもepalの導入効果といえますね。



以前は、工場と物流センター間で自社スキッドを使っていましたが、自社内での運用だったこともあり、スキッドの受払管理は特に行っていませんでした。ですから、繁忙期はスキッドが不足してしまうのに、閑散期は物流センターに余剰なスキッドが積み重なっている、ということがありました。さらに、紛失や流出してしまうこともあり、2年に一度、約1000枚のスキッドを投入していました。ところがレンタルパレットを利用し、epalで受払管理をすることで、レンタルには費用が発生することと、きちんと管理しないと無駄なコストがかかることに現場スタッフが気づくようになりました。これはとても大きな効果だと考えています。その一方でepalの仕組みと操作を、現場を含めた全てのスタッフが理解していないと正確な管理は難しいので、スタッフへの浸透という課題も見えてきたと思います。



導入時には、私どもから現場の方へ仕組みと操作のご説明を行っていますが、実際に運用を始めてからお気づきになる点も多いと思います。些細なことでも構いませんので、ご不明点がございましたらご連絡いただけますと幸いです。システム専門のスタッフもおりますので、全力でサポートいたします。

### 今後ますます在庫管理がラクに 正確にできるように期待しています。



今後、更にepalを活用できれば、より一層パレットの流れをリアルタイムで把握でき、パレットの不足や滞留を解消できる可能性があると思います。私たちはモロゾフ社全体の在庫管理ツールとして使用していますが、拠点数が多い企業では、拠点ごとの細かい管理ができるなど、メリットは大きいのではないのでしょうか。



普及が期待されているRFID搭載のパレットとepalが連動すれば、伝票管理や入力作業をさらに省力化でき作業効率も向上しそうです。またパレットとその上に積載している商品の情報が紐づけば、先入れ先出しの仕組みができるなど在庫管理に効果を発揮しますね。JPRにはepalのシステムをますます進化させてほしいと期待しています。



epalはまさに現場の方々の声から生まれたシステムですので、これからも現場での使いやすさを向上させるよう努めます。JPRのレンタル機器だけでなく自社所有の物流機器も管理できるシステムにしたのも現場主義の発想からです。これからもご利用いただいているお客さまのご意見を、開発にフィードバックしてより良いシステムをご提供していきたいと思っ



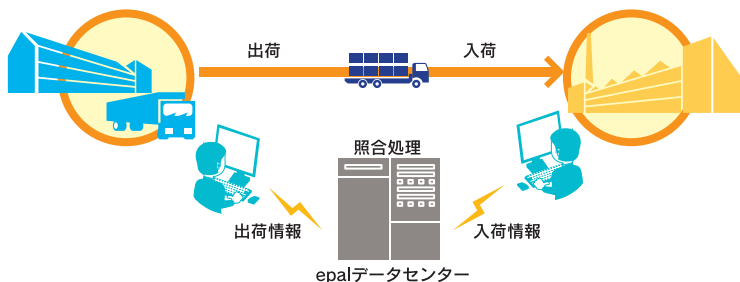
日本パレットレンタル株式会社  
大阪フロントオフィス  
所長代理  
五十嵐 誠



日本パレットレンタル株式会社  
大阪フロントオフィス  
岡崎 司



epal (イーパル) は、JPRが開発した物流容器管理のASPサービスです。インターネットを利用して、リアルタイムに物流容器の情報を把握でき、JPRレンタルパレットはもちろん、自社保有の物流機器の管理にまでご利用いただけます。グループ企業に属さないJPRが構築したシステムなので、幅広い企業間での物流容器管理に活用でき、現在、約400の企業、約2500の物流拠点でご利用いただいています。

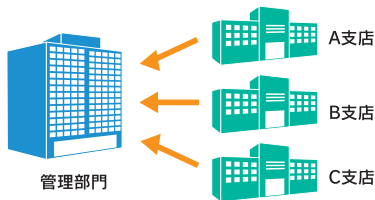


### epalご利用のメリット

- 出荷側・入荷側双方で受払を確認→データ精度向上
- 物流容器の状況把握が可能に  
各拠点での在庫状況・全体・各拠点での回転日数・貸出在庫の管理状況(流出ポイントの把握)
- データ分析により、課題発見・改善活動
- 現場の管理意識向上

### 一括リアルタイム管理

各拠点の管理はもちろん、管理部門では全ての拠点の状況をリアルタイムに一括管理する事ができます。遠隔地のデータを把握するのに便利です。



### 貸出先の在庫管理

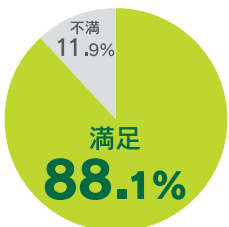
一時的に貸し出した物流容器の在庫数を、貸出先ごとに把握することができます。回収スケジュールの作成に便利です。



### お客様の声

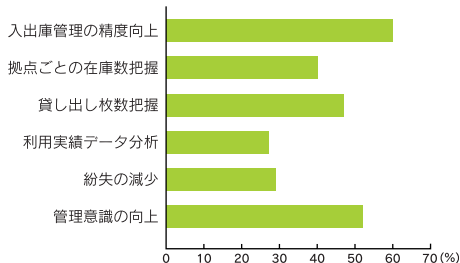
[epal]に関するお客様満足度調査(2009年度)

#### epal機能に対する満足度



※満足37.3%とやや満足50.8%の合計値

#### epal導入により改善効果が見られた点



入出庫管理の精度向上や貸し出し枚数の把握など、直接的な効果に加え、容器管理する意識の向上や拠点ごとの在庫数把握、利用実績のデータ分析など2次的な効果があがっています。

※調査期間: 2010年2月~3月  
※調査対象: epalご利用中のお客様から任意抽出 (有効回答数120)

## 祝P研20周年 記念セレモニー・ルール説明会開催

P研(JPR11型レンタルパレット共同利用・回収推進会)は2010年で設立20周年を迎えます。節目にあたる今年、各種イベントを行いました。

### \*20周年記念セレモニー(6/2)



P研の発展に御尽力いただいた方をお招きし、感謝状を贈呈

### \*ルール説明会(6~10月)

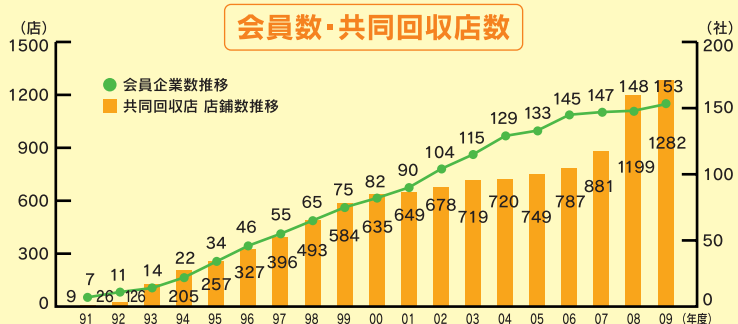


| 日程   | 会場  | 日程   | 会場 |
|------|-----|------|----|
| 6/8  | 札幌  | 9/7  | 福岡 |
| 6/15 | 大阪  | 9/14 | 仙台 |
| 7/6  | 名古屋 | 10/5 | 東京 |
| 7/13 | 広島  |      |    |

実務担当者様向けにP研システムの概要や運用上の手順・ルールを説明

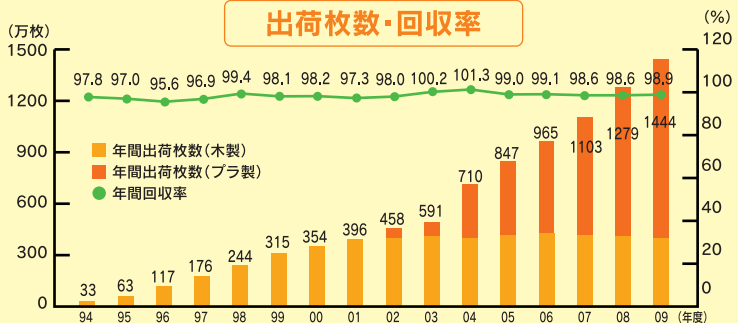
データでわかる!

## P研のあゆみ



1990年の発足以来、会員数・共同回収拠点が拡大し、現在は150社を超える会員企業、1200の共同回収拠点とともに物流効率化に取り組んでいます。

### 出荷枚数・回収率



年々出荷枚数は伸び、特に2002年のプラスチックパレット導入以降、急激に増加しています。パレット回収率は99%前後を推移しており、今後はさらに回収率の向上に向け取り組んでまいります。

※年間出荷枚数の数値は木製とプラ製の合計です。